

プロムナイト4 (1991)

PROM NIGHT IV: DELIVER US FROM EVIL

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 カナダ

時間 90分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「プロムナイト」シリーズの4作目だが、今までの中で一番重厚な雰囲気を持つオカルト作となっている。物語が始まって数分間で簡単に二、三作目とのつながりを持たせているが、本質的には全く新しいストーリー。“メリー・ルー”の焼死事件が起きたプロムと同じ夜、肉欲に溺れる女性を異常なほど敵視し、悪魔に魂を売った神父ジョナスが若いカップルを殺害していた。それから34年後、神学校のプロムの夜。ジョナスは教会によって監禁されていた地下室から脱走、人里離れた別荘でその夜を過ごすように集まった四人組の男女に襲いかかる……。雰囲気としてはいい物を持っているにも関わらず、脱走してから四人に襲いかかるまでの過程がいやに長ったらしく、そのため切迫したムード漂う最初の盛り上がりも一気に冷めてしまう。殺人描写も迫力に欠け、結局、本当に盛り上がるのはラスト、唯一生き残った少女との一対一の対決場面だけとなった。少女を演じるN・D・ボアもなかなかの好演で印象に残る。

【クレジット】

監督	クレイ・ボリス	Clay Borris
製作	レイ・セイガー	Ray Sager
製作総指揮	ピーター・シンプソン	Peter Simpson
脚本	リチャード・ビーティ	Richard Beattie
撮影	リック・ウィンセンティ	
音楽	ポール・ザザ	Paul Zaza
出演	ニッキー・デ・ボア	Nikki De Boer
	アルデン・ケイン	
	ジョイ・タナー	Joy Tanner
	アレ・チャードバン	
	ケン・マグレガー	